

新 謹 賀 年

理事長より新年のご挨拶

明和新聞



皆様、明けましておめでとうございます。年末からお正月にかけて勤務ご苦労様でした。本年も宜しく御願致します。振り返れば昨年は天変地異の年でした。年明けの豪雪、変な梅雨、猛暑、酷暑、台風の当たり年、河川の氾濫、竜巻、ゲリラ豪雨、中国の毒黄砂、大気汚染、自然が倍返ししている様です。日本が温帯から亜熱帯に化しつつある様です。

本年の政府の社会保障政策の行方、更に二〇二五年問題、その他色々有りで多難な年となると思えます。昨年来、当院は訪問事業にも力を入れており、特に訪問リハビリ、訪問看護、訪問入浴、更に言語障害の集団リハビリ等を更に強化し、より一層地域に貢献していきたいと考えています。最後に今年の標語は「毎日具体的誰かを思い描いて仕事をする」一人のことを思って心を込めることで万人に喜ばれる※とします。常に相手のことを思いやり心を込めて仕事をする。これによって何事も心穏やかに過ごすことができると思います。二〇一四年が皆様にとって希望に満ち溢れた年となることを祈念して、新年のご挨拶とさせていただきます。

理事長 伊藤 尚志

※アニメ作家 宮崎駿の言葉より引用

明和俳句

本年もガラス戸越しの初日の出

松尾三重子



第2回明和もちつき大会

皆で楽しくお餅つき！子供から大人までたくさんの方々と交流を深めました！

昨年12月21日(土) 13時より院内1階ロビーにてCS委員会主催の年末餅つき大会が開催されました。CS委員会では患者様・利用者様のご家族様をご招待し、より身近な存在として親しんでいただけることを目的に様々な企画をしています。当日は、デイケアの利用者様、入院患者様、老健の入所者様などたくさんの方々が参加され、皆様のご協力により無事に餅つきを行うことができました。CS委員会



看護部長と連携室木田課長の見事な杵さばきをご覧ください！



# 第1回 明和フォーラムを終えて!

# 第4回 転倒予防教室



今回のフォーラムテーマである明和記念病院の理念「すべての人が安心して生活できる社会の実現」に向

去る10月20日(日)明野アクロス大ホールにて開催された第1回明和フォーラムは、皆様のおかげをもちまして、成功裏に幕を閉じました。各部署が一丸となって取り組んだ活動や研究を、発表者が中心となって推敲に推敲を重ね、一年がかりで完成させた演題発表はどれも素晴らしく、感動を覚えるほどでした。



「楽しかった」や「家でもやってみよう」などの意見が多く聞かれました。第4回という事で複数回参加して下さい

平成25年11月17日(日曜日)に、第4回転倒予防教室が開催されました。今回は、新しく筋出力測定器や福祉用具の展示などを取り入れ、多くの方に興味を持って頂きました。又、体操では、転倒リスクの高い『入浴』に着目し、入浴動作を取り入れた体操を行ないました。参加された方は、「楽しかった」や「家でもやってみよう」などの意見が多く聞かれました。第4回という事で複数回参加して下さい



今回産声を上げた明和フォーラムをみんなの力で発展させていきましょう。  
フォーラム実行委員長 宮脇 美智

私に受けた感動のままに熱く語ってしまいました。今年、第2回を開催いたします。自分たちの日々の取り組みを多くの人に知ってもらいたい機会です。皆様からの演題エントリーをお待ちしています。



さった方は以前の状態よりも良くなっている方が多く、皆様の健康に少しでも役立つのではと嬉しく、開催してきて良かったと感じています。今後、新しい事を取り入れ、地域の皆様に楽しんで頂けるようにスタッフ一同努力していきたいと思っております。  
リハビリテーション科  
白坂・川口・松田

## リハビリテーション科から2名の年女(美女)が登場!!



リハビリテーション科  
竹内 萌・白坂 円

みなさん、あけましておめでとうございませう。言語聴覚士の竹内と作業療法士の白坂と申します。

# 2014

# ダブルで年女

私たちは、平成2年に生まれ、2回目の年女を迎えました。日頃、干支を意識することはありませんが、改めて、齢&干支を意識しております。また、言語聴覚士・作業療法士として3年目を迎える今年、明和記念病院というフィールドの中を競走馬のようにさらに疾走していきたいです。

そして、今年の私たちの目標は「ダイエツト」です。毎年、達成できないこの目標を年女である今年こそ達成したいと思っております。

まだまだ未熟な私たちですが、今後とも、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

目の前のにんじんを目指して頑張るぞ!

言語聴覚士 竹内 萌  
作業療法士 白坂 円



# 明和人〜meiwabito〜

仕事への情熱に満ち溢れた新入職員の熱い思いをご紹介します



介護支援専門員  
梅野 純子

昨年9月にライナス在宅サービスに居宅の介護支援専門員として就職いたしました梅野と申します。総合病院のケアマネを経て現在に至っております。

さて、介護保険のケアマネとはどのような仕事をしているのでしょうか？現在、ライナスは5人のケアマネで、1人当たり35人程担当している居宅です。

私達の担当する方は、病院を退院され、家に帰られる方、施設に入られる方、または年齢による体力の低下で生活が困難になってきた方がほとんどです。つまり心身共に弱ったところで、お会いする事になります。病気によりなんらかの支障を持った方のお話を伺い、今後の生活を一緒に考えさせていただくのが、私達の仕事になります。例えば、病気になる前の体に戻りたいと希望されても支援しかねますが、「歩ける様になりたい」「庭の手入れがしたい」と、前向きに思える事がとても大切だと感じています。

この「なりたい自分像」を具体化したものがケアプランです。私はこのケアプラン作成を丁寧に、行きつ戻りつしながら一緒に歩く過程に喜びを感じています。皆様、これからはライナス在宅サービスを宜しくお願いします。



介護福祉士  
田中 憲子

「老いる」というプロセスは、昔も今も変わりません。高齢期というのは、自ら役割を果たす存在から支援を得て生活を成し立て他者に役割を与える存在へと

変化する時期です。

その中で生じる様々な不安、心配。身体や心に起こる変化を受け入れながら、できる事、できない事を周囲や社会が捉えれば、不安や心配は取り除かれていきます。同様の不安は私たち皆に共通して起こる可能性があります。心身の変化を来たす高齢者の中には、孤立し受動的関係に身を置く方も多くと言われています。生活を変えることも難しく、あきらめてしまう方も時々みられています。その不安を取り除く為に各種サービスが用意され、うまく活用されれば頼りになり、高齢者が自分自身の将来を見据えて生きていく意欲にもなります。

今現在を「ここで生きていきたい」と感じる、温かな人とのつながりがある社会づくりの為に、関わる気持ちを持ち、感じるものを芽生えさせ、多くの人に共感を呼び起こし、地域や社会を変えられる力になりたい。明和記念病院デイケアの一員として総合的なニーズを汲み取り、意識の共有化、組織、機関の取り組みを高め合い、心身共に寄り添うことができる存在でありたいと思えます。

## ひよこJr.アンコーンサー 美しい歌声・踊りに酔いしれました！



昨年10月26日、当院1階ロビーにて恒例のファミリコンサーが開催されました。

当日は明明白よつとこ同好会の方々にボランティアとしてお越し頂きました。まずは詩吟のすばらしい声にうなり、堂々とした舞踊に引き続き、フラダンスでは大輪の南国の花のような美しい姿にご覧になられていた入院患者様やデイケア、老健の利用者様も皆でうっとり。フラダンスの次は職員も交えてのダンス。ここやかに踊って下さる同好会の方々とは対照的に、

照れたりまごついたり、はたまた同好会の方に負けじと踊って見せたりする当院職員が笑いを誘っていました。

ひよつとこ踊りが始まると、ご覧になられたいた皆様も童心に帰ったように目をキラキラさせて身を乗り出され、客席の間を練り歩くひよつとこさん達に皆様握手を求めたり手を合わせて拝まれたりしていました。コンサート終了後も皆様ほっこりした笑顔にいられていました。明明白よつとこ同好会の皆様、本当にありがとうございました。



ルナ幼稚園の皆様による  
クリスマスコンサート!!

元気な歌声を届けてくれました!!



皆様によるクリスマスコンサートが開催されました。

お馴染みのクリスマスの曲や正月の曲に合わせて元気一杯の歌や踊りを披露して下さいました。

観覧していたデイケアの利用者様や老健めいわの入所者様も大きな拍手でリズムを取り、とても楽しく交流することができました。

あつという間に時間が過ぎてしまいましたが、観覧していた方からは「かわいい」「元気をもらった」「また来年会うのが楽しみです」等の声をたくさん頂き大好評でした。

ルナ幼稚園の皆様、光が射し込むような心温まるコンサートを開いて頂き本当にありがとうございました。



平成25年12月25日、デイケア室にてルナ幼稚園の年中さん、年長さん、卒園生の

当院職員が  
テレビ出演!

当院薬局所属の廣松貴美さんがテレビ東京の「大食い選手権」に大分代表として出場しました!

今回は、大分・滋賀・青森にて予選会が実施され総勢202名が大食い女王を目指し参加しました。廣松さんは大分予選会に参加し宇佐から揚げ1皿3個を17皿2.04キロ完食して優勝し、東京にて行われた大食いタレントのギャル曾根も応援に駆けつけた決定戦では巨大海老天そばを8杯完食しましたが、惜しくも4位でした。しかし、細い体の廣松さんの大食いパワーに職員皆が驚きました。廣松さん、食べ過ぎには注意して今後も大食い街道を突き進んで下さい!



↑テレビの取材を受ける廣松さん →ギャル曾根・息子さんと記念撮影!!



みんなの笑顔



gの元気な女の子です。名前はいろいろ候補がありました。長女伊吹の選んだ「伊里(いのり)」に決定!3ヶ月で寝返りを始め、5ヶ月ではずり這いで移動をするようになり、6ヶ月の現在は目が離せないほどのおてんば娘です。お姉ちゃんと仲良く、元気に育ってほしいと願っています。

リハビリ 吉田涼子

平成25年4月30日、我が家に10年ぶりのアイドルが誕生しました。2970

明和フットサル部 部員募集



今年ブラジルでサッカーW杯が開催されます。それに伴い当院でも今年からフットサル部を発足させることになりました。ブラジルはサッカーで盛り上がりますが、当院はフットサルで盛り上がりましょう!活動としては月1~2回を予定しています。初心者の方でも大歓迎です。興味のある方はリハビリの大津留までお気軽に声をかけてください。次回は、2月10日19時30分から2時間を予定しています。

目指せ! 炎のドライブシュート!!

外来診療担当医表 (平成26年1月1日現在)

	月	火	水	木	金	土	
午前	1診	香川	香川	香川	藤山	香川	香川
	2診	麻生	木野内	麻生	木野内	藤山	麻生
午後		香川	藤山	麻生	木野内	藤山	

診療時間 【午前】9時~12時30分 【午後】14時~17時  
休診日:土曜午後、日曜、祝日、お盆、年末年始  
診療科目:内科、消化器内科、呼吸器内科  
リハビリテーション科

医療法人ライフサポート  
明和記念病院

〒870-0165 大分市明野北1丁目2番17号  
TEL 097-573-1000 FAX 097-573-1163  
ホームページ http://www.meiwa-hp.jp

編集後記

明けましておめでとうございます。皆さん、良いお正月を迎えられたでしょうか?私は、食べて・食べて・食べて・寝て・寝て・寝てというお正月でした。こんな生活も、お正月だけに、適度な運動、規則正しい食事を心がけようと思います。まだまだ寒い日が続きますが、体調を壊さないように注意しましょう。

放射線室 安東